

## ラットリソースに関する最新情報をお知らせします！



1. ご挨拶
2. 新規寄託系統のご紹介
3. 人気系統のご紹介
4. ラット生殖工学研修のご紹介

## 1. ご挨拶

ラットは、マウスとともにライフサイエンス分野で広く用いられている哺乳類動物モデルです。遺伝と環境を厳密にコントロールすることができ、洗練された実験系を提供します。21世紀に入り、ラットを用いた研究の基盤が大きく前進しました。第4期NBRPラットでは、活動状況の報告として、新規に寄託された系統、よく提供している系統、リソースにかかわる論文の報告等をニュースレター形式で皆様にお知らせいたします。

代表機関：京都大学大学院医学研究科附属動物実験施設

課題管理者：浅野 雅秀（京都大学教授、医学研究科附属動物実験施設）

## 2. 新規寄託系統のご紹介

NBRPラットに寄託され、ホームページに新規に公開された系統です。

**系統名をクリックすると、詳細情報が確認できます！**

## Angiopoietin-like 8ノックアウトラット

寄託者：京都大学 中尾 一和 先生

[F344-Angptl8<sup>em1Kyo</sup> \(NBRP Rat No. 0881\)](#)

[F344-Angptl8<sup>em2Kyo</sup> \(NBRP Rat No. 0874\)](#)

## Drd2遺伝子の制御下でIL2R alpha-subunitとYFPの融合タンパク質を発現

寄託者：福島県立医科大学 小林 和人 先生

[LE-Tg\(Drd2-IL2RA/YFP\)1Koba \(NBRP Rat No. 0934\)](#)

ラットの寄託は、動物の輸送料を含め無料で受け付けております。

研究成果の公表まで非公開として、論文発表前に寄託することも可能です。

[寄託のご依頼についてはこちらをクリック！](#)

## 3. 人気系統のご紹介

**系統名をクリックすると、詳細情報が確認できます！**

『重症免疫不全ラット』

[F334-Il2rg<sup>em1Texas</sup> \(NBRP Rat No. 0883\)](#)

[F344-Il2rg<sup>em1Texas</sup>Rag2<sup>em1Texas</sup> \(NBRP Rat No. 0895\)](#)

『Creドライバーラット』

[LE-Tg\(Pvalb-cre\)2-28Koba \(NBRP Rat No. 0853\)](#)

[W-Tg\(HCRT-cre,-EGFP\)B5Ahky \(NBRP Rat No. 0778\)](#)

『Creレポーターラット』

[LE-Tg\(Gt\(ROSA\)26Sor-CAG-tdTomato\)24Jfhy \(NBRP Rat No. 0734\)](#)

『蛍光または発光レポーターラット』

## GFP, EGFP

[W-Tg\(CAG-GFP\)184Ys \(NBRP Rat No. 0273\)](#)

[LEW-Tg\(CAG-EGFP\)1Ys \(NBRP Rat No. 0297\)](#)

[F344-Tg\(CAG-EGFP\)Ncco \(NBRP Rat No. 0489\)](#)

[W-Tg\(S100b-EGFP\)Scell \(NBRP Rat No. 0371\)](#)

## Luciferase

[LEW-Tg\(Gt\(ROSA\)26Sor-luc\)11Jmsk \(NBRP Rat No. 0299\)](#)

『ウィルソン病、銅代謝異常モデルラット』

[LEC/Hok \(NBRP Rat No. 0042\)](#)

(NBRPラットからのお願い)

NBRPラットから提供したリソースが有効に利用され、優れた研究成果が生み出されることは、今後の事業の継続のためにも不可欠です。そのため、提供リソースを用いた研究成果を発表される際は、NBRPラットから提供を受けた旨をご明示下さい。また、知財についての情報提供のご協力もお願いしております。

## 記入例

・Acknowledgements

We are thankful to the National BioResource Project - Rat for providing rat strains (系統名).

・Materials and Methods

(系統名) rats were supplied by the National BioResource Project - Rat, Kyoto University (Kyoto, Japan).

系統名に加えて、NBRP Rat No.も記入していただけますと幸いです。

また論文掲載後、『研究成果登録フォーム』にてPubMed IDもしくは著者・タイトル・雑誌名等の情報をご入力ください。

成果論文は成果報告のページで公開します。ご協力に感謝いたします。

[提供のご依頼・価格等についてはこちらをクリック！](#)

## 4. ラット生殖工学研修のご紹介

第4期NBRPラットでは、ラットリソースの効率的な運用に不可欠な生殖工学技術の開発を重点的に進めており、得られた成果は研修による普及を図っています。研修では、ラットの体外受精や、高効率なKO/KIラット作製等の技術を習得できます。新型コロナ感染者数が減少した時期に集中してこれまでに11回開催し、全国の22機関から27名に参加いただいています。ご希望の方は、NBRPラットホームページの『連絡』フォームよりお申込みください。日程を調整いたします。

今年度の研修をご紹介します（クリックすると、過去にホームページに掲載した研修の様子をご覧いただけます）。

[第11回ラット生殖工学研修（2021年11月4日、5日）](#)

[第10回ラット生殖工学研修（2021年10月28日、29日）](#)

[第9回ラット生殖工学研修（2021年7月29日、30日）](#)

[第8回ラット生殖工学研修（2021年7月8日、9日）](#)

[第7回ラット生殖工学研修（2021年6月24日、25日）](#)

※本メールに掲載された記事を許可なく複製・転載することを禁止します。

NBRPラットホームページ:

[http://www.anim.med.kyoto-u.ac.jp/nbr/Default\\_jp.aspx](http://www.anim.med.kyoto-u.ac.jp/nbr/Default_jp.aspx)

お問い合わせ: nbrp-rat@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

京都大学大学院医学研究科附属動物実験施設 NBRPラット

〒606-8501 京都府京都市左京区吉田近衛町

(075) 753-9318 (内線: 9318)